

**製品名: Cripto1 (12R19) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe09398**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, IP 1:20-1:50
分子量	21kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TDGF1
別名	CRGF; Cripto 1; cripto; Cripto1 growth factor; TDGF1;
遺伝子 ID	6997.0
SwissProt ID	P13385
免疫原	ヒト Cripto1 の組み換えタンパク質

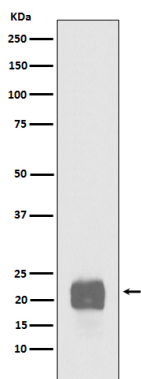
**背景**

中胚葉を形成する上胚葉細胞の決定に関与している可能性がある。Nodal シグナル伝達に関与する GPI アンカー型細胞膜タンパク質。細胞結合型 TDGF1 はシスにおいて Nodal コレセプターとして機能する。TMEM8A による TDGF1 の切断は、可溶性 TDGF1 が他の細胞上で Nodal コレセプターとして機能することを可能にし、Nodal シグナル伝達を調節する (PubMed:27881714) 。中胚葉を形成する上胚葉細胞の決定に関与している可能性がある (PubMed:11909953) 。

## 研究分野

-

## 画像データ



NCCIT 細胞溶解物中の Cripto1 発現のウェスタン ブロット分析。